

別稿、その2でも予告したように、今回はLe sinthomeの1976年2月17日のセミナーを取り上げた。R. S. I. での四つ輪のポロメオの輪とLe sinthomeの四つ輪はまったく異なるもので、それぞれの輪の等価性の有無の違いを押さえておく必要があるので発表したのであるが、向後、再びR. S. I. に戻る。何度か指摘してきたが、R. S. I. をきちんと理解しないでLe sinthomeを論ずるのは料簡が間違っていると云ざるを得ない。R. S. I. はジグザグ状に進むので油断がならない。脇道に逸れてしまう危険性がある。これをクリアーしてこそ正道にたどり着くことができるものをご理解いただきたい。

平成29年10月11日

荻本芳信